

●事業の概要

この事業は、社会福祉法人大宅保育園とNPO法人きょうとグリーンファンドが協力して、京都市山科区にある「大宅保育園」に、市民共同で太陽光発電設備を設置したものです。事業費は、大宅保育園の資金、市民からの寄付、きょうとグリーンファンドの「おひさま基金」、関西グリーン電力基金の助成金、地域新エネルギー等導入促進事業の補助金で設置しました。京のアジェンダ21フォーラム・京エコロジーセンター・京都府地球温暖化防止活動推進センター・特定非営利活動法人KES環境機構の後援と、NPO法人気候ネットワーク・NPO法人環境市民・NPO法人キッズエクスプレス21のご協力をいただきました。設置後は、大宅保育園・きょうとグリーンファンドが協力して環境に関する学習を進めていきます。

●発電所データ

設置場所：京都市山科区 社会福祉法人 大宅保育園
設置日：2010年1月23日
発電能力：10.125kW
発電量：約10,000kWh/年
総事業費：約1086万円
寄付額：406,000円（64件/個人・団体）
寄付募集期間：2009年10月1日～2010年2月28日
助成金：関西グリーン電力基金 597,375円
補助金：地域新エネルギー等導入促進事業 4,000,000円

●社会福祉法人 大宅保育園

大宅保育園は、日頃からエコ活動・メディア活動・食育活動・自然活動と4つの活動に取り組んでいます。その中のエコ活動としてソーラーカーのおもちゃの乗り物を遊びに取り入れたり、廃油・アルミ缶の回収などを行っています。子どもたちのために、出来ることを一つひとつ取り組み、家庭や地域に広げたいと思っています。

●特定非営利活動法人 きょうとグリーンファンド

きょうとグリーンファンドは、「環境のために何かしたい」と考えている人たちが、無理なく続けて参加できるしくみで、次の世代に豊かな地球環境を手渡したいと考えています。多くの方々の参加がおひさま発電所を増やしていく大きな力になります。市民共同の「おひさま発電所」づくりに、ぜひご参加ください。



■社会福祉法人 大宅保育園

〒607-8178 京都市山科区大宅五反畑町 69-5
 電話：075-581-6879 FAX：075-501-9315
 E-mail：love@ooyake.net
 URL：http://www.ooyake.net

■特定非営利活動法人きょうとグリーンファンド

〒600-8104 京都市下京区五条通り高倉西入る
 万寿寺町 143 いづつビル 6階
 電話/FAX：075-352-9150
 E-mail：info@kyoto-gf.org
 URL：http://www.kyoto-gf.org



*この冊子は自然エネルギーで印刷しています。

2010年3月発行

大宅保育園に

2010年1月23日

おひさま発電所 ができました!

おひさま発電所プロジェクト



この事業は関西グリーン電力基金の助成をうけました。

大宅保育園園長 山手 重信

大宅保育園では、環境について日々の園生活の中で、子ども達の目線で出来ることから取り組んでまいりました。その活動の一環として、念願でありました「おひさま発電所」を関係団体や趣旨にご賛同いただいた多くの方々のご支援によりまして、完成することができて大変感謝いたしております。

次世代の子どもたちに美しい自然や地球を大切に残していくために、私たち大人ができることから一つひとつ取り組み、エコ活動を家庭や地域に広げてまいりたいと思います。

今後も大宅保育園の活動に、ご支援ご指導をたまわりますよう宜しくお願いいたします。

ごあいさつ

きょうとグリーンファンド理事長 板倉 豊

おおやけエコ発電所、開設おめでとうございます。2001年に左京区法然院森のセンターに1号機が設置されて以来、大宅保育園おひさま発電所で14号機目になります。大宅保育園はエコ活動が活発でソーラーカーのおもちゃや廃油・アルミ缶回収に積極的にとりまかれています。食育にも熱心にとりまかれています。そのつながりとして自然活動もさかんで、キッズふれあい農園やファミリー農園でサツマイモ掘りをするなど土いじりをプログラムにとりいれられています。すぐそばの音羽山にはこの山系にしか生息していない、ミドリセンチコガネがいます。きょうとグリーンファンドの環境教育プログラムの一環としてエメラルド色に輝くミドリセンチコガネを観察する観察会やネイチャーゲームを子どもたちといっしょに楽しみたいと思っております。おひさま発電所で発電した電気を豊かな保育園活動に使っていただくことを期待してお祝いの言葉とさせていただきます。

おひさま
発電所が
できるまで



スタッフ学習会

おひさま発電所づくりは何のため？ まず園の先生が、温暖化の話や自然エネルギーの普及について学習しました。



寄付募集ちらし

「毎日の暮らしは省エネライフ？」の問いかけて、「子どもたちの未来のために……」寄付を呼びかけました。



ポスター

多くの人に知ってもらおうと、ポスターも作成しました。



おひさまカード

寄付をしていただいた方へのささやかなお礼。おひさまカードをお渡ししました。

いままでの
エコなとりくみ



お友だちが足踏みや手回して電気を作って、汽車やミニカーを動かします。電気を作るのって大変だ～！



園では、ペットボトルのキャップを集めています。800個で途上国の子ども一人にポリオワクチンが接種できます。

エコキャップ推進協会の受領書です。今までに77,000個を送って、96.3人分のワクチンに協力できました。



点灯式

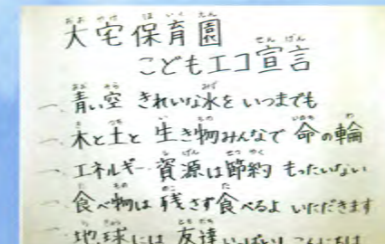


太陽光パネルの裏には、寄付していただいた方がお名前を記してくださいました。



「いったい今の地球はどうなっているの……？」読書術で楽しく学びます。

子どもたちが元気にエコ宣言をしてくれました。宣言を実行へとつなげます。



5つのぼんぼりがおひさまのパワーで照らし出されました。



東本願寺にあったイチョウの木が贈られました。「おひさま発電所」の名前を書いてくださいね。



おひさま発電所の幕開けにぴったり。元気いっぱいの歌声が響き渡りました。



おひさまパワーを教えてくれる表示盤。晴れた日には虹もキラキラ輝きます。